



(有)不二醤油醸造に嫁いで55年の不二睦美さん

この度は手記を寄せていただきました。

創業は明治5年(1872年)で、(1升瓶約2200本分)も入る醤油桶の並ぶ「屋根の木組み」と居宅の「むくり屋根」、店舗の佇まいは山口の商家100選に選ばれ昔ながらの姿を残しています。

16mあった煉瓦造りの煙突を、今は、安全のため半分に残してステンレスの煙突で製造しています。



最近ではお客様の希望もあり、主人が商品開発して塩分控えめの醤油やだし醤油を製造販売しています。各御家庭、レストラン、食堂にお届けし、遠くは宅急便でお届けしています。



経理、商品管理はパソコンでとても楽になりました。

お客様からのお声をいただき、今まで長い間、元気に製造販売してこられたことは本当に有難いことだと思っています。これからもお客様第一にして過ごしていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

前回くすっと5号で紹介されたエールラポールさんで販売されているおいしいパウンドケーキにも不二醤油がお役に立ててとても嬉しいです。

くすのき情報

カリステモン (キンボウジュ)

カリステモンはオーストラリア原産フトモモ科ブラシノキ属の常緑中木。別名「ブラシの木」「キンボウジュ(金宝樹)」ギリシャ語で「美しい雄しべ」という意味です。

春～初夏にボトルブラシ状の円形の鮮やかな花穂をつけます。



七夕飾りの起源は?

五節句の1つで陰暦の7月7日の夜、奈良時代宮中の儀式として始まり江戸時代には民間に広がった。

中国伝来の乞巧奠(きこうでん)の風習と日本固有の「棚機つ女=たなばたつめ」の信仰とが習合したもの。牽牛と織女の伝説が日本に定着し、機織りが上手な織姫に短冊に自分の字で願い事を書くことから「字が上手になりますように」「習字が上達しますように」という願いを込めて飾るようになりました。

特に仙台の七夕祭りは見事です。

ひとこと

現在、編集部は3名で活動しています。一緒に取材や編集に関わってくれる方を大募集していますので、興味のある方はぜひ今村まで!
080-5007-8511

耳より情報

亀屋文具店

★星に願いを

化粧筆で有名な広島熊野の筆で書いてみませんか。

今回、毛筆にかぎり期間中30%引きいたします!!!

この機会に新しい筆をどうぞ。

セール期間 7月1日～9月10日

